

日英合同礼拝プログラム

2017年12月10日

司会: 福島兄 奏楽: 西井姉 通訳: 石塚兄

前奏: Prelude

賛美: Hymn

使徒信条: * Apostle's Creed

アナウンスメント: Announcement

牧会祈祷: Pastoral Prayer

感謝献金: Offering

メッセージ: Sermon

「平和の君」
King of Peace

賛美: Hymn

頌栄: Doxology

祝祷: * Benediction

*印箇所は起立ですが、起立が困難な方は着席のまままで結構です。礼拝メッセージは英語に訳されません。必要な機器を会堂入口にてお求めください。

Please feel free to remain seated or sit down when the congregation is asked to stand. The sermon will be translated from Japanese to English. You can pick up a translator device at the entrance of sanctuary.

アッシャー: マーシャル姉、ピーターズ姉

グリーター: プロクター姉、ランドール姉

来週、17日の礼拝

司会: 川久兄 奏楽: 石塚姉 通訳: 大倉師

メッセージ: 「イエス様に壁はない」

賛美: 「みかむりをもなれば捨てて」(聖歌136)

アッシャー: ラッド姉、大野姉

グリーター: 本多姉、コート姉

ナーサリー: テリケス姉、パーク姉

チルドレンチャーチ: 川久姉、奏姉

セキュリティ: ジェイ兄

お知らせ

本日の礼拝後の予定
クリスマスランチ・クリスマスプログラム

■今日の礼拝によろこそいらっしやいました。心より歓迎します。また続けておいでください。

■今日は宣教献金の日です。これらはマウントオリブ・ミニストリー、JCFN、ノースカウンティ教会、サウスベイ教会、ラスベガス教会、ツーン教会、ブレント・キング師、ケブン・ウエスト師のはたらきのために捧げられます。

■2018年一月より宣教サポートにJCFN を加えさせていただきます。JCFN は Japanese Christian Fellowship Network でイクイッパ・カンファランスの主催者であり、主に在米日本人と帰国者へのミニストリーに力を入れているアーバインに本部を置くクリスチャン団体です。

■教会では毎月、「教会報」をお送りしています(教会行事等の報告・予告が記載されています)。もし、ご希望される方がおりましたら、セクレタリーの英子さんまで住所をお知らせください。

■12月の予定

20日(水) キャンドルライトサービス 7pm-

24日(日) クリスマス礼拝(洗礼式・入会式)

27日(水)-1日(月) イクイッパカンファランス

31日(日) うどん・そばランチ

■今年の新年聖会はニュージャージー日本語キリスト教会牧師の錦織学師をお招きして2018年1月12日(金)-13日(土)まで持たれます。ホテルがまだ決まっておらず、分かり次第、申込書をお配りします。

今週の予定

13日(水) 水曜集会 7:30pm-

14日(木) 木曜集会 10:30am-

15日(金) 教会報発行日

16日(土) ユースクリスマス会 5:00pm-

落着け

『イエスがヘロデ王の代に、ユダヤのベツレヘムでお生れになったとき、見よ、東からきた博士たちがエルサレムに着いて言った、「ユダヤ人の王としてお生れになったかたは、どこにおられますか。わたしたちは東の方でその星を見たので、そのかたを拝みにきました。』(マタイ2章1節-2節)。

天体観測の歴史は古く、さかのぼれば数千年の昔からバビロニアの神官であったカルデア人によって星は観察されてきました。彼らは星座の相関的な輝きやかたち、出と入り、惑星の動きを観察し、実際に日蝕の日時について予め言い当てることができ、彼らが計算した太陽年の長さは現代のコンピューターで測定したものと比べて30分もずれていないといえます。

バビロニアにおいて知識階級、祭司階級となったカルデア人の占星術はダニエル2章2節、10節などにも出てきており、王達も彼らには一目を置いていました。

そのようにバビロンの王の相談役として政治的な力ももっていた彼らが敬服していたのがバビロンで知る者がいないダニエルであり(紀元前580年頃)、そのダニエルの伝説と彼が書き残した記録はイエス・キリスト誕生の時代の占星術師達にも語り伝えられ、彼らは実際にその記録にも目を通していたと思われま。

これらから東方からベツレヘムにやってきた博士達とはすなわちカルデア人であり、彼らが星を追いかけてベツレヘムにまでやってきた背後にはダニエルの存在があったのではないかとされています。

数百年を経て、一つの点は神の御手の中でこのようにして一本の線となっていきます。